



大森二中だより

令和元年度 大森二中の合い言葉「思いやり」

令和元年度 11.12月号
大田区立大森第二中学校
校長 菅原 淳一
TEL 3762-6456

「希望をもって新しい年を迎えましょう」

校庭の木々は、葉を落とし始め、冬の到来を感じさせています。早いもので師走、年の瀬などと言われる月となりました。保護者の皆様方におかれましては、多くの学校行事にご参加いただき、子どもたちへのご支援、ご協力をいただきました。また、朝の挨拶運動にもご協力いただき感謝申し上げます。

さて、一番長い2学期も、様々な学校行事や部活動において大きな成果をあげることができました。地域の皆様方におかれましても、日々子どもたちの安全を見守っていただき、ありがとうございました。引き続きご支援、ご協力をお願い申し上げます。

今年度4月当初より、「わかる授業の実践」「学習習慣づくり」「思いやりプロジェクトを通して楽しさを学ぶ」を目標に、学校全体で取り組んできました。学校行事や学年行事、そして地域活動への参加等の一つひとつを終えるごとに、学校・学年・学級という集団を高めてくれました。生徒のみなさんの努力に感謝いたします。

今学期、子どもたちの活動で、特に印象深いことは、まず10月に実施しました菅平移動教室(1年)です。菅平の雄大な自然、空気を身体で感じながら、2泊3日を過ごしました。明るく元気に過ごし、行程、係活動もしっかり行っていました。きっと、東京へ帰り良き思い出になったことと思います。そして、本校の2大行事でもあります、アプリコ「合唱コンクール」です。短い練習期間ではございますが、各クラスの練習が発揮され、アプリコホールに響いた歌声は、多くの人を感動させてくれました。心を込めた音色は、大田区地域全体に広がったことと思います。中学校生活最後の3年生の歌声、感動の涙です。さまざまなドラマがあったことと思います。どのクラスも最優秀賞です。

先日より3年生の面接練習(入試対策)を進めておりますが、合唱コンクールの感動、苦労話等が多くの生徒からお聞きしております。たくさんの方の行事を通して、みなさんの成果・成長が見られとても嬉しく思います。

年が明けますと3年生は、いよいよ自己実現への節目の時、勝負の時を迎えます。あせらず、あなどらず、自分を信じて取り組むことによって、目標が達成できるものだと思います。「15の春」を仲間とともに迎えるためにも、今を大切にしてください。今後とも、本校の教育活動にご支援ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

「ネット利用に関するルールづくりのポイントとは」

携帯電話、スマホはとても便利なツールである一方、子どもたちが安全に使うためには、ルールやマナーを守り危険な目にあわないための使い方を知ることが大切です。お子様をルールで縛るのではなく、なぜそのルールが必要なのかを正しく理解させることが大切かと思えます。

生徒の皆さん、保護者の皆様方におかれましても、ぜひご家庭のルール等をお話になられますようお願いいたします。

◎依存防止のためのルールづくり

占有させない …保護者のものを「貸し出す」。

買う前に決める …「使いたい放題」「好き放題」からの制限は困難。

使用場所・時間を決める …家族と一緒にリビング等。子どもがこっそり使わない環境づくり。

書面に残す …目につきやすいところへ貼っておく。

子どもが興味をもっているアプリやゲーム、動画などに一緒にふれてみましょう

困った時に子どもが相談できる関係づくりを

◎子どもが守れるルールづくり

子どもと話し合っ「家庭のルール」づくり。

☆本人の意向を取り入れる。

☆子ども自身が「これならできる」。



☆守れなかった時にどうするかまで決める。

◎子どもの答えを引き出す声かけの具体例

○子どもの状況を聞き出しつつ伝える具体例①

「いつまでスマホいじってるの?いい加減にしないかい」

「スマホを持っていなかった時って、どんな生活してた?スマホ使ってた時間何をしてたか覚えてる?」

○子どもの状況を聞き出しつつ伝える具体例②

「スマホで何やってるのかな?トラブルになったりしないでしょうね」

「最近、スマホでトラブルになるっていう話を聞くけど、まわりで何かおきてる?」

☆困った時の相談窓口 ■警視庁相談ホットライン #9110 ■チャイルドライン 0120-99-7777

合唱コンクール

10月30日(木)、アプリコ大ホールで合唱コンクールを開催しました。大田区教育委員会教育長黒先生をはじめ、多くのご来賓、地域、保護者の皆様にご参観頂きました。心より感謝申し上げます。

生徒はこの日のために、音楽の授業や放課後練習、朝練でパートリーダーを中心に練習してきました。どのクラスも金賞をとれる、素晴らしい歌声が披露でき、感動を与えていました。合唱コン実行委員会・指揮者・伴奏者・パートリーダー・看板やポスターを作った美術部の生徒、一人一人が自分の仕事を果たし、みんなの協力で合唱コンクールを成功させました。来年もこの伝統を守り、心繋ぐ行事にしていきます。結果は以下の通りです



金賞 1年2組 2年4組 3年2組

各クラスの合唱や3年全員合唱・吹奏楽部の演奏などはPTAの広報誌をご覧ください。

大田区オリンピック・パラリンピック醸成プログラム「ブラジル・カポエイラ体験」

11月15日(金)、体育館においてオリンピック・パラリンピック教育の一環として、ホストタウン交流「ブラジルを知ろう!学ぼう」をテーマに、全学年でブラジルの格闘技カポエイラの体験をしました。はじめに日本ブラジル中央協会の儘田さんから、カポエイラが様々なことを禁止されていたブラジルの奴隷たちが、音楽に合わせダンスにカモフラージュしていた護身術が元になってできたものという説明や、歴史について説明していただきました。そのあとは、各学年ごとにカポエイラの実演を見たり、実際に基本的な技を体験してみたり楽しみながらも充実した時間になりました。大田区は、ブラジルホストタウンとして応援しています。この会を機会にブラジルについてより興味を持って行ってほしいと思います。



学校防災活動拠点訓練

11月24日(日)あいにくの雨のため体育館の実施となりました、大森第二中学校を避難所としている地域の方々の防災活動拠点訓練が行われました。本校の生徒も40名ほどボランティアとして訓練に参加し、

機材の運搬や、非常用トイレの作成・避難者役となって訓練に協力しました。

万が一避難が必要になったときは、多くの地域の方々が学校に避難することが想定されます。その時は、学校のことをよく知っている二中生が「共助」（ともに助け合う）の一躍を担い避難所運営の手助けをいたします。



大森警察署より交通安全教室・スケアードストレイト

11月28日（木）交通事故スタントによる自転車安全教室「SCARED STRAIGHT（スケアードストレイト）」が体育館で実施されました。天候がよければ校庭で車と自転車が衝突するスタントや、左巻き込み事故によるスタントなども実施の予定でしたが、体育館のため自転車のみのスタントとなりました。まずは交通安全教室として自転車の安全利用五則など教えていただいた後、実技として、生徒の代表や先生が傘を差しながらの運転・スマホでしゃべりながらの運転をためし、最後はスタントマンによる自転車同士の衝突事故や、歩行者の飛び出しによる事故など迫力満点の交通事故再現を見せていただきました。自転車運転による事故は、被害者になるだけでなく加害者になってしまう場合もあります。安全な運転を心がけていきましょう。



交通安全教室



自転車実技教室



交通事故再現